

平成23年10月25日(火) 国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所

記者発表資料

「江戸川中流部・坂川河川網 水環境復活宣言」

が第 18 回清流ルネッサンス Ⅱ 江戸川・坂川地域協議会で採択されました。

千葉県内を流れる坂川の流域では、関係行政機関と流域住民が連携し、約20年の長い年月をかけて、水環境改善の取り組みを積極的に行ってきました。その結果、坂川河川網(坂川、富士川、新坂川、六間川、横六間川、樋古根川、派川坂川)の水環境は著しく改善され、今では数十年見ることができなかったアユやメダカが確認され、子ども達が川に入って水遊びができる水環境を取り戻すほどになりました。

平成 23 年 10 月 21 日に開催された「第 18 回清流ルネッサンス II 江戸川・坂川地域協議会」では、これまでの清流ルネッサンスの取り組みについて総括(別紙1)し、坂川河川網の水環境が復活したことと共に、引き続き関係行政機関や流域住民の連携のもと将来にわたって取り戻した水環境を維持していくことを「江戸川中流部・坂川河川網 水環境復活宣言」として採択しました(別紙2)。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ横浜海事記者クラブ神奈川建設記者会

東京都 都庁記者クラブ 千葉県 県政記者クラブ 松戸市 松戸市役所記者クラブ

柏市 柏市役所記者クラブ 流山市 流山市役所広報広聴課

問い合わせ先

もりた やすのり

江戸川河川事務所 副所長 森田 靖則 (内線 205)

むとう けんじ

調査課長 武藤 健治 (内線 351)

電話 04(7125)7311(代表)

清流ルネッサンス 江戸川・坂川	地域協議会 担当部署一覧	
千葉県	県土整備部河川環境課	TEL043-223-3155
千葉県	東葛飾土木事務所調整課	TEL047-364-5143
千葉県	流山区画整理事務所工務課	TEL04-7150-4508
松戸市	都市整備本部建設担当部河川清流課	TEL047-366-7359
柏市	土木部下水道整備課	TEL04-7167-1111
流山市	土木部河川課	TEL04-7150-6095
東京都水道局	金町浄水管理事務所技術課	TEL03-5660-1163
千葉県水道局	浄水課	TEL043-211-8673
独立行政法人都市再生機構	千葉地域支社ニュータウン業務部	TEL043-296-7317
国土交通省江戸川河川事務所	調査課	TEL04-7125-7317



10月21日に開催された地域協議会の模様



井崎流山市長



本郷谷松戸市長

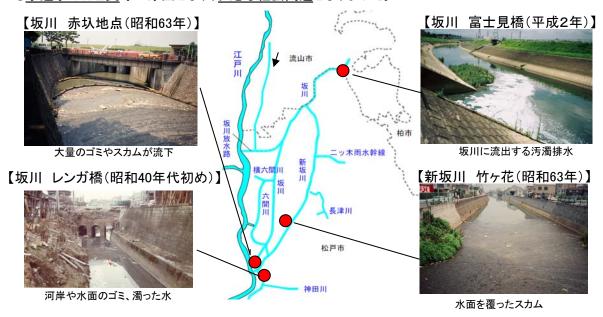


秋山柏市長

「清流ルネッサンス 江戸川・坂川」の取り組み

【かつての坂川】

〇高度経済成長に伴い急激に都市化が進んだ坂川では、生活排水のほとんどが家の側溝と水路を通じて、直接坂川に流されていました。そのため、坂川はスカム※が浮遊し、<u>悪臭が発生</u>するなど坂川の水環境は、著しく悪化していました。また坂川の水質悪化は、浄水場から供給される水道水のカビ臭等の原因となり、大きな社会問題となりました。



※スカムとは…水質が悪化してくると川底で発生するガスにより浮上してくる汚泥のこと。見た目の悪さに加えて、メタンや硫化水素などのガスも含んでいるため、悪臭のもとにもなります。

【「清流ルネッサンス 江戸川・坂川」の立ち上げ】

〇水質汚濁が進行した坂川、水道原水として社会問題化となった江戸川の水環境を積極的に改善していくため、河川事業者、下水道事業者、関係行政機関と地域住民の方々の取り組みが一体となった清流ルネッサンス事業を平成6年より開始しました。 【事業の枠組み】

計画の経緯		
第1回地域協議会		
清流ルネッサンス21計画策定		
清流ルネッサンス21目標年		

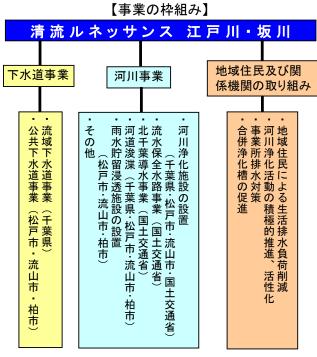
【事業の経緯】

年度

Н6

H8 H12

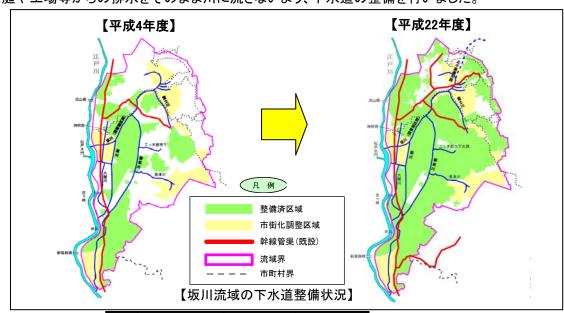
H14 清流ルネッサンスⅡ計画策定 H22 清流ルネッサンスⅡ目標年 H23 帯18回地域協議会(最終)



【水環境改善の主な取り組み】

〇下水道の取り組み(千葉県・松戸市・柏市・流山市)

家庭や工場等からの排水をそのまま川に流さないよう、下水道の整備を行いました。



	年度	H4	H22	
整	整備面積	1853.6 ha	3155.5 ha	1. 7倍
整備状況	水洗化人口	158,300人	312,900 人	2. 0倍
	主要幹線延長	18.2 km	27.5 km	1. 5倍

○河川での取り組み

浄化用水の導水や河川浄化施設の整備等を実施することにより、坂川河川網(※)の水質改善・水量の確保を行いました。

【北千葉導水路(導水)の整備(国)】



【流水保全水路の整備(国)】

水質汚濁が進んだ坂川河川水を古ヶ崎浄化施設で浄化した後、江戸川下流部にバイパスする延長約2.5kmの人工開削水路を江戸川河川朔に整備しました。このことにより江戸川より取水される水道水のカビ臭は大幅に軽減され、さらに動植物の豊かな生息空間を創出しました。



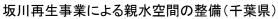
【河川浄化施設の整備(国、千葉県、松戸市、流山市)】



※坂川河川網とは、坂川、富士川、新坂川、六間川、横六間川、樋根川、派川坂川の7つの河川を指しています。

水質の改善に伴い、水や生き物と触れ合える場の整備に取り組みました。







みやぞの野鳥の池の整備(流山市)

○地域住民の皆さんの取り組み

住民の皆さんと一緒になって河川の清掃や家庭で出来る生活排水対策、草刈りなどに取り組みました。



河川清掃



生活排水対策



草刈り



環境学習



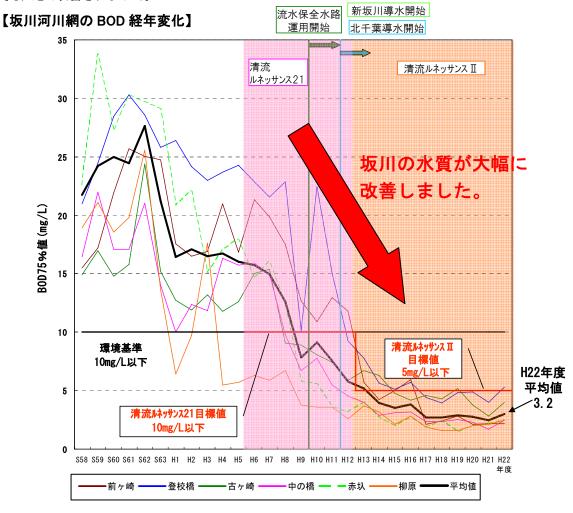
水質調査

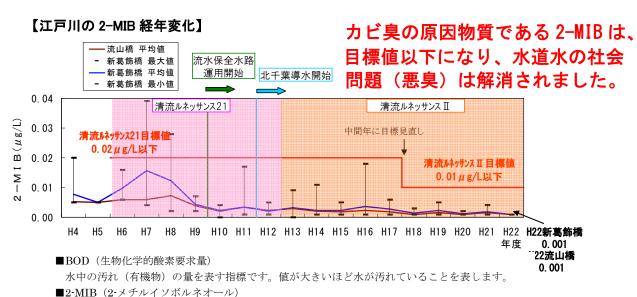


生き物調査

「清流ルネッサンス 江戸川・坂川」による水環境の改善状況

清流ルネッサンスの取り組みにより、きれいな坂川が戻ってきました。また、水道水源である江戸川 の水質も大きく改善されました。





水にカビの様な臭いをつける化学物質です。値が大きいほど臭いが強いことを表します。

かつての坂川







現在の坂川





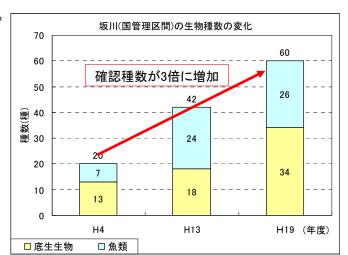


水質が良くなったこと、水量が豊かになったこと、生き物が棲める場ができたことにより、数十年の間全く見ることができなかったアユやメダカが確認されるなど、

様々な生物が見られるようになりました。







清流ルネッサンスによる 江戸川中流部及び坂川河川網 水環境復活官言

江戸川は、茨城県猿島郡五霞町地先で利根川より分派して千葉県と埼玉県及び東京都の境を南流し東京湾に注ぐ一級河川であり、東京都民や千葉県民の重要な水道水源となっている。また、坂川は松戸市、流山市、柏市の主に市街地を流れ、市川市国府台地先で江戸川に合流する一次支川である。

高度成長時代、急速な都市化の進行により人口増加が著しかった坂川流域では、下水道整備が追いつかず、流域から出た生活雑排水などが坂川に直接流入していたため水質悪化が極度に進み、スカムが浮遊し悪臭が発生するなど、親水利用とはほど遠い状況にあった。また坂川の水質悪化は、水道水源である江戸川中下流部の水質にも悪影響を及ぼし、浄水場から供給される水道水の異常な臭味は大きな社会問題となった。

このような状況をふまえ、この地域の水環境を積極的に改善していくために、関係行政機関からなる地域協議会が平成 6 年 8 月に設立された。協議会では、利根川からの導水や流域下水道・公共下水道整備の推進、河川水の直接浄化や流水保全水路の設置、浚渫、合併浄化槽の普及、さらには河川清掃などを強力に推進していくこととなり、平成 8 年 12 月には「江戸川中流部及び坂川水環境改善緊急行動計画(通称、清流ルネッサンス 21)」を平成 12 年を目標年度として策定した。さらに、平成 13 年度からは、より良好な水環境を創造する「利根川水系江戸川中流部及び坂川水環境改善緊急行動計画(通称、清流ルネッサンス II)」を策定し、平成 22 年を目標年度としてその取り組みを関係行政機関と流域住民とが一体となって継続して行ってきたところである。

これらの清流ルネッサンス行動計画に基づき、流域住民と関係行政機関が一体となった水環境改善のための取り組みを実施してきた結果、坂川は水質・水量の改善が著しく進み、数十年の間全く見ることができなかったアユやメダカが確認されるなど、多様な水生生物の生息環境が再生され、さらには、子供達が川に入って遊ぶといった親水性をも復活させることができた。また社会問題となった江戸川中流部を水源とする水道原水も改善することができ、流域の住民に対して良好な水の供給が再び可能となっている。

本地域協議会は、その目的を十分に果たしたことにより役目を終えるが、引き続き関係行政機関は互いや流域住民と連携し、江戸川中流部と坂川の更なる水環境改善を進め、清流を取り戻し将来にわたって維持していくために、今後も努力していくことを宣言する。

※坂川河川網 … 坂川、富士川、新坂川、六間川、横六間川、樋古根川、派川坂川

平成 23 年 10 月 21 日 清流ルネッサンス 江戸川・坂川地域協議会